

施策評価シート【重点施策】

個別施策Ⅰ－（１）

基幹産業の競争力を強化する

基本的な方向性

本市の経済をけん引する中核的な産業である製造業の設備投資や小売業等の魅力ある個店づくりを推進し、特色を活かした商店街づくりを支援することで、生産性向上に向けた取組、雇用創出や事業の拡大を促します。また、特に Society5.0 等の動向に応じたイノベーションの創出のため、再生可能エネルギーやIoT、ロボット等の新しい分野への進出を目指す事業者と大学などの研究機関が共同して行う技術開発等を支援するとともに、ビジネスチャンスの創出に向けた取組を進めます。さらに、中心市街地の特色を活かしたまちづくりを支援するとともに、新たな産業拠点の形成を通じて、雇用機会の拡大を図ります。

重要業績評価指標（KPI）の達成状況

指標名	単位	実績値				5年度 目標値	推計値 による 評価
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度		
事業拡大や新技術・新商品等の相談・紹介件数【年間】	件	63	39	32	15	65	未達成
魅力化実施店舗数【累計】	店舗	46	59	65	70	82	未達成
平塚駅周辺地区（明石町、紅谷町）の空き店舗の減少数【累計】	件	0	3	6	12	3	達成

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・市民を正規雇用した市内事業者に対する経費の一部補助や企業の立地に際して、施設整備や環境設備、従業員の新規雇用・市内転入などに対して助成し、市内企業の事業と雇用拡大を促進したほか、個別就労相談や国・県などと連携した各種就労支援セミナーを実施しました。また、女性向けの就職支援セミナーなどで潜在的な労働力の掘り起こしに取り組んだほか、合同就職面接会では、新型コロナ感染対策を講じて開催し、企業と求職者のマッチング機会を提供しました。
- ・市内企業と大学による共同研究に補助することで、新たな技術開発につなげるとともに、気候変動への具体的な対策である波力発電の開発において、企業版ふるさと納税による寄附を受け、波力発電の低コスト・高効率化及び藻場の造成など、カーボンニュートラルに貢献する技術開発を支援しました。
- ・事業者のECサイト構築支援や専門知識を有するアドバイザーの派遣などにより、販売力や経営力強化を図るとともに、地域密着型観光推進事業との連携などを通じ、「ひらつか匠の店」の認知度向上を図りました。また、平塚まちなか活性化隊や商店街団体などによる活動を支援するとともに、中心市街地の空き店舗を活用して出店する事業者に対する店舗賃借料や店舗改装費の補助を拡充することで、中心市街地のにぎわい創出や商店街の活性化を促進しました。さらに、文化芸術ホールにおける賑わい創出事業の実施や中心市街地への回遊性を高める取組を実施しました。

- ・ツインシティ大神地区を環境共生モデル住宅地区に認定し、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）建築に係る助成制度を土地区画整理組合の組合員へ周知しました。
- ・南北都市軸への公共交通需要を把握するとともに、定時性、速達性を踏まえた新たな運行ルートや、旧道（幹道2号四之宮厚木線）からトランジットセンターへ乗り入れる新たなバス路線の開設に向けて、バス事業者、道路管理者及び交通管理者と協議しました。
また、新しい公共交通の導入に向けて、環境共生都市であるツインシティ大神地区に相応しい電気バスの導入を促進するため、バス事業者に対する補助制度を新設しました。

施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

- ・社会情勢の変化を捉え、企業の立地に際した支援を促すほか、求職者のおかれた環境に応じた支援を行うとともに、労働力を底上げする必要があります。
⇒関係機関と連携を図り、企業の立地に関する制度の周知や社会情勢の変化に合わせた支援を行うほか、企業と求職者のマッチング機会を創出するとともに、子育て中の女性向けに就労支援セミナーを開催するなど、潜在的な労働力の掘り起こしを促進します。
- ・社会の急激な変化とともに求められる産業も大きく変化していくことが想定されることから、それに対応できるような新商品や技術開発などを促す必要があります。
⇒市内企業と大学などによる共同研究に対して開発段階に応じた支援を行う中で、社会的課題の解決に資する研究に対しては手厚く支援します。
- ・地域外の消費者からも選ばれる個店づくりや、大型商業施設出店などに対応した個店の取組や集客、購買につながる商店街団体の活動を促進するとともに、中心市街地では、増加した空き店舗の解消やにぎわい創出に取り組む必要があります。
⇒アドバイザーの派遣などを通じ、個店の専門性を活かした取組や販路拡大を支援し、大型商業施設との差別化や経営力の強化を図ることに加え、商店街団体が行う販売促進事業などに対し、事業費補助などの支援を行うとともに、空き店舗の活用などに係る補助を引き続き行います。また、活性化施策の主体である商業者らに対し、人材発掘・育成、まちづくりに関する取組などの中心市街地の活性化に向けた支援を行うとともに、文化芸術ホールにおける賑わい創出事業や中心市街地への回遊性をさらに高めるための取組を推進します。
- ・ツインシティ大神地区の住宅街区で住宅建設が本格化するため、住宅建設に合わせた施策を展開する必要があります。
⇒住宅街区でのZEH建築促進策の研究を進めます。
- ・ツインシティ大神地区における今後のまちづくりの進捗に合わせ、一定の時間に大量輸送が必要な需要が生じた際には、連節バスの導入を視野に関係機関と調整を図る必要があります。また、大型商業施設開業後の交通状況を注視し、国道129号への公共交通優先信号の導入も検討する必要があります。
⇒まちづくりの進捗を踏まえ、需要に応じた連節バスの導入や公共交通優先信号の設置について、バス事業者、道路管理者及び交通管理者と協議します。

関連する【取組】と（事業）

- 【企業の施設整備や新規雇用に対する支援】（企業立地等促進事業）（中小企業金融支援事業）（中小企業経営支援事業）（電気バス導入促進事業）
- 【デジタル技術を活用した企業の生産性向上等に対する支援】（中小企業経営支援事業）
- 【産学公の共同研究による新製品や新技術開発等の事業化の支援】（知的対流推進事業）
- 【事業者の経営強化や商店の魅力化のための支援】（商店等魅力アップ推進事業）
- 【各商店会の特色を活かした集客や交流の場づくりの取組への支援】（商店街にぎわい創出事業）
- 【中心市街地の活性化支援】（商店街にぎわい創出事業）（中心市街地活性化推進事業）（平塚文化芸術ホール管理運営事業）
- 【デジタル技術を活用したスマート農業の導入支援】（担い手総合対策事業）
- 【ツインシティ整備の推進】（ツインシティ整備推進事業）（南北都市軸への新しい公共交通導入事業）（電気バス導入促進事業）（地球温暖化対策推進事業）